



親子自然ウォッチング 2012

わんぱく遊び隊通信

No. 118 2013年3月30日 発行

尻すべりと森の手作りアスレチックで遊ぼう！真駒内公園(南区)

2013年3月16日(土曜日) 天気 ゆき

予定していた9日は暴風雪！危ないと判断し、16日に延期しました。
16日も雪でしたが、元気いっぱい冬ならではのあそびを楽しみました！

何でもバスケット

そりすべり

二人乗り！

準備運動も、
しっかりね！

雪の上歩きにくい！！

まずは低い坂でソリ滑り&尻すべり！雪が
ぐさぐさで、はじめはすべりにくかったです。

大きな坂すべろう！

一番遠くまですべる！

森を登って、大きな坂に到着！
すべるとドンドン雪が固まって、
よくすべるコースになりました。いつの間にか、一番遠く
のくぼみに入る競技に！
優勝2人お疲れ様

雪のかたぬき

ブランコ

スコップやバケツなどを使って、
雪で形をつくるコーナーです。

雪のケーキ

何つくろう

雪のわたあめ

木のブランコだよ。

つなわり
疲れたよ～いえーい
のぼったバランス上
手でしょ

あみのぼり

のぼれた

ロープをうまく木にかけて、いろ
んなアスレチックができました！一番高
いぞ！クライマー
みたい木のぼりも、ロープではしごみたいに簡単にのぼれるものと、
ハーネスをつけて安全確保して、よじ登るものとありました。

「春の雪」 本当に長い冬でしたが、春が近づいてきましたね。実はこの季節、森や山をいちばん自由に歩ける季節なのです。積もった雪はかたくなって、ツボ足（カンジキなどを履かないこと）でも冬のようにぬかることはありません。夏にはヤブで歩けない場所も、まだ一面の雪の原ですからどこでも行けます。この時期のかたく締まった雪のことを「堅雪（かたゆき）」といいます。

森に入ってみましょう。樹木のまわりだけドーナツのように雪がとけています。木の幹は雪よりも黒っぽいので、太陽の熱を吸収してあたたまり、だんだんとまわりの雪をとかしてゆくのです。これを「根開き（ねびらき、ねあき）」というそうです。自由に歩ける春の森を楽しみましょう。コラム しまちゃん



発行・お問合せ 自然ウォッチングセンター

〒062-0922 札幌市豊平区中の島2条3丁目6-9カサデューキ中の島 52-102号 Tel : 011-823-2850 Fax : 011-823-2851
E-mail : wanpakuasobitai@tea.ocn.ne.jp URL : http://homepage2.nifty.com/watching/ 今回の通信編集: おひょう

後援: 札幌市教育委員会 / この活動は、子どもゆめ基金（独立行政法人 国立青少年教育振興機構）の助成金交付を受けて行うものです。